

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】令和 2 年 8 月 6 日 (2020.8.6)

【公開番号】特開 2019-106199 (P2019-106199A)
 【公開日】令和 1 年 6 月 27 日 (2019.6.27)
 【年通号数】公開・登録公報 2019-025
 【出願番号】特願 2019-22277 (P2019-22277)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 21/60 (2013.01)

G 0 6 Q 20/38 (2012.01)

【 F I 】

G 0 6 F 21/60 3 2 0

G 0 6 F 21/60 3 6 0

G 0 6 Q 20/38 3 1 0

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 6 月 12 日 (2020.6.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 のサブシステムにて、

前記第 1 のサブシステムから隔離されている第 2 のサブシステムからアイテムに対する注文に対応するデータを電子デバイスから受信することと、

前記第 2 のサブシステムに前記注文データの少なくとも一部を送信することと、

前記送信された前記注文データの少なくとも一部の少なくとも一部に基づいて前記第 2 のサブシステムから前記アイテムを受信することと、

前記電子デバイスにおける前記アイテムに対応するアプリレットを提供することと、を含む方法。

【請求項 2】

前記アイテムは、前記第 2 のサブシステムのサービスまたは製品へのアクセスを提供する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記第 2 のサブシステムに前記注文データの少なくとも一部を送信することは、

前記第 2 のサブシステムと前記第 1 のサブシステムとの間の共有秘密の少なくとも一部に基づいて前記注文データの少なくとも一部を暗号化することと、

前記暗号化された前記注文データの少なくとも一部を送信することと、を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記受信されたアイテムは暗号化され、

前記第 2 のサブシステムと前記第 1 のサブシステムとの間の前記共有秘密の少なくとも一部に基づいて前記受信されたアイテムを、前記第 1 のサブシステムにおいて、解読することを更に含む、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

前記注文は、前記第 1 のサブシステムと前記第 2 のサブシステムの共有秘密を用いて前記第 1 のサブシステムによって検証される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

非一時的なコンピュータ可読媒体と、

前記非一時的なコンピュータ可読媒体に記憶されたコンピュータ可読命令であって、実行されると、電子デバイスに、

第 1 のサブシステムに、

前記第 1 のサブシステムから区別されている第 2 のサブシステムからアイテムに対する注文に対応するデータを送信させ、

前記第 1 のサブシステムからの、前記第 2 のサブシステムで前記注文を検証させた前記第 1 のサブシステムに回答した、前記第 2 のサブシステムから前記アイテムに対応する提供されたアプレットを受信させるのに有効なコンピュータ可読命令と、を備える製品。

【請求項 7】

前記第 1 のサブシステムは第 2 のサブシステムから隔離されている、請求項 6 に記載の製品。

【請求項 8】

前記提供されたアプレットは前記電子デバイスに提供された記憶された値に対応する、請求項 6 に記載の製品。

【請求項 9】

前記提供されたアプレットは前記電子デバイスに前記第 2 のサブシステムの製品へのアクセスを提供する、請求項 8 に記載の製品。

【請求項 10】

前記注文は前記第 1 のサブシステムと前記第 2 のサブシステムの共有秘密を用いて前記第 1 のサブシステムによって検証される、請求項 6 に記載の製品。

【請求項 11】

メモリと、

第 1 のサブシステムからの注文データであって、第 2 のサブシステムのための電子デバイスからの注文に対応し、かつ資金提供資格データを含む注文データを前記第 2 のサブシステムによって、受信し、

前記第 2 のサブシステムによって、前記注文データの受信に回答して、前記資金提供資格データを第 3 のサブシステムに送信して前記注文を有効化し、

前記第 2 のサブシステムによって、前記注文が有効化されたという前記第 3 のサブシステムからの確認の受信に回答して、前記アイテムを、前記第 2 のサブシステムによって前記電子デバイスに提供するために、前記第 1 のサブシステムに送信する、ように構成されている少なくとも 1 つのプロセッサを備えた装置。

【請求項 12】

前記受信された注文データは前記第 2 のサブシステムと前記第 1 のサブシステムとの間の共有秘密の少なくとも一部に基づいて暗号化され、かつ前記少なくとも 1 つのプロセッサは、更に前記共有秘密の少なくとも一部に基づいた前記注文データを解読するように構成されている、請求項 11 に記載の装置。

【請求項 13】

前記少なくとも 1 つのプロセッサは、更に、前記アイテムの前記第 1 のサブシステムへの送信の前に前記共有秘密の少なくとも一部に基づいて前記アイテムを暗号化するように構成されている、請求項 12 に記載の装置。

【請求項 14】

前記共有秘密は前記注文データを受信する前に前記第 1 のサブシステムと前記第 2 のサブシステムの間で共有されたデータを含んでいる、請求項 13 に記載の装置。

【請求項 15】

前記アイテムは、前記電子デバイスに、前記第 2 のサブシステムのサービスまたは製品へのアクセスを提供する、提供されたアプレットに対応している、請求項 11 に記載の装置。